

岡山大学 学術研究院医歯薬学域
(大学院医歯薬学総合研究科 医歯薬学専攻 薬学系講座)
新設研究室(臨床基礎統合薬学分野) 教授候補者公募要領

1. 職 種
教授 1 名 (任期なし)

2. 担 当

大学院医歯薬学総合研究科では、

(博士課程) 医歯薬学専攻 薬学系講座 臨床基礎統合薬学分野 (仮称)

(博士前期課程) 薬科学専攻 臨床基礎統合薬学講座 臨床基礎統合薬学部門
臨床基礎統合薬学分野 (仮称)

において、臨床薬学に軸を置きながら基礎薬学との有機的連携を、臨床レベルから物質レベルに至る階層横断的な解析を通じて実現する、研究と教育を担当していただきます。

薬学における教育研究は、臨床現場、すなわち病院や地域の薬局などと連携して課題を見つけ、解決するという社会ニーズに応える教育研究を展開していくことが、ますます求められています。臨床現場での課題発見・解決には、今後、臨床レベルでの鋭い観察眼と深い洞察力とともに、薬という物質の特性や人体との相互作用といった物質レベルでの解析に精通し、それらを階層横断的に解析し新規知見を創出していける人材輩出が求められていくと考えます。

この必要に基づき本分野は、研究においては、自身の研究成果や薬学部の基礎研究によるシーズを臨床現場へと結びつける、すなわち臨床と基礎の橋渡しを薬学の分野で実現していくために、学内基礎各専門領域ならびに学内外の医療機関や病院薬剤部などとともに階層横断的な臨床・基礎研究を実施し、本学において現実と理論を結ぶ研究力を強化していただくことを期待しています。

また教育においては、臨床・基礎の両者を橋渡しする視座を有する薬剤師や教育研究者・創薬研究者養成の基盤を担っていただきます。学部教育では、薬学教育モデル・コア・カリキュラムの改訂に伴った新たな臨床教育全般に係る領域の講義・実習や薬剤師教育を担当いただきます。また、岡山大学では、全学体制で教養教育を実施していますので、教養教育科目も担当していただきます。

以上にに基づき、本公募では、臨床試験の計画・実施・解析などに携わる経験と知識を有するとともに、*in vitro/in vivo* 研究を含んだ基礎研究および患者試料・情報を用いた臨床研究の双方に携わった経験を有する方を強く求めます。それらを活かした臨床レベルから物質レベルに至るまでの階層横断的な解析によって、基礎から臨床へ、臨床から基礎へという双方向での橋渡し研究を推進し、成果を国内外に発信することが可能な人材を求めます。

※講座、部門、分野名については変更になる可能性があります。

3. 資 格

- ・博士の学位を有し、薬学領域における研究・教育上の指導能力および実績があること。
- ・薬剤師免許を有し、医療現場で薬剤師としておおむね5年以上の実務経験を有すること。
- ・コンプライアンスを含め教授として相応しいこと。
- ・薬剤師及び薬学研究者・教育者の育成に熱意をもって担当いただける方を強く希望します。

4. 提出書類 (添付書類に記載された記入上の注意事項に従って作成してください。)

(1) 履歴書 (様式1)

(2) 業績目録 (様式2) 論文の被引用回数および掲載誌の **impact factor** 等を付すこと

(3) 論文等の別刷 (業績目録の中から応募者の自選による主要なもの5編以内、コピーも可)

(4) 研究業績概要書と研究に関する今後の抱負 (様式3) (A4用紙2頁以内、図等の挿入も可)

(5) 教育に関する経歴書と教育に関する今後の抱負 (様式4) (A4用紙2頁以内、図等の挿入も可)

(6) 学会及び社会における活動状況 (様式5)

(7) 科学研究費補助金等の研究助成金の採択状況 (様式6)

(8) 参考意見を伺える2名以上の方からの推薦書 (自薦不可、推薦者から別途提出のこと) 及び推薦者の連絡先 (様式7)

*応募書類は本選考以外の目的には使用致しません。選考終了後は選考を通過された方の情報を除き、全ての個人情報に関しまして責任をもって破棄致します。返却は致しません。

5. 応募期限

令和6年1月26日（金曜日）（必着） *郵送の場合は書留とすること。

6. 応募書類の提出（送付）先

（電子応募）

JREC-IN Portal Web 応募

（郵送）

〒700-8530 岡山市北区津島中1丁目1番1号

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等事務部薬学系事務室

「臨床基礎統合薬学分野」教授候補者業績審査委員会

電話：086-251-7913

Eメール：yakujinji7913@adm.okayama-u.ac.jp

（メールでお問い合わせの場合は、件名に【臨床基礎統合薬学分野教授公募】を付してください。）

7. その他

- （1）応募された方には、来学の上、研究と教育の概要および抱負等を説明していただく場合がありますので、ご承知おきます。交通費等の支給はございません。
- （2）関連研究室の教員構成等については、薬学部ホームページをご覧ください。
- （3）着任後の研究スペースについては、岡山大学薬学部が定める標準的な教授専有面積が確保されています。
- （4）本公募では、令和6年5月1日に着任できる方を希望します。
- （5）岡山大学は男女共同参画を推進しており、女性研究者の積極的な応募を期待します。
- （6）岡山大学の研究大学強化促進事業やスーパーグローバル大学創成事業等、本学の事業に貢献できる方を強く希望します。
- （7）グローバル人材の育成を積極的に推進し、1年間以上の海外での研究あるいは教育の経験を有する方を希望します。
- （8）給与は、国立大学法人岡山大学年俸制適用職員給与規則により、年俸制が適用されます。
(<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/society/boshyu-kyoiku.html>)